

平成23年度安全重点施策と進捗状況

1.安全管理体制の強化	⇒ P.18
<ul style="list-style-type: none">・社長、安全統括管理者の巡視による積極的な社員との意見交換の実施・安全マネジメント教育の実施・内部監査並びに現場パトロールの実施・津波を想定した地震訓練、自治体・警察・消防・自衛隊など9機関と協力したテロ訓練、各種事故復旧訓練、技術継承訓練の実施・「ヒヤリ・事故の芽活動」による事故の芽の早期除去・他社事故についての教育と自己診断の実施	
2.走行中の列車の安全性向上	⇒ P.22
<ul style="list-style-type: none">・新型ATSシステムの構築・列車防護無線の設置・信号機のLED化・軌道・分岐器(ポイント)の改良	
3.駅の安全性向上	⇒ P.24
<ul style="list-style-type: none">・ホーム異常通報装置の新設・列車監視用ITV装置の改良・ホーム改良工事の実施	
4.車両の安全性向上	⇒ P.25
<ul style="list-style-type: none">・運転状況記録装置、ホーム検知装置の設置・連結転落防止装置(外幌)を京阪線全車両に設置・衝突時の安全性などを向上した13000系車両の新造と8000系のリニューアル	
5.踏切の安全性向上	⇒ P.26
<ul style="list-style-type: none">・淀高架化事業での踏切除却・踏切に踏切障害物検知装置、踏切監視用カメラ、全方向型踏切閃光灯、踏切監視啓蒙看板の設置	
6.火災・自然災害対策の推進(地震、風、雨など)	⇒ P.27
<ul style="list-style-type: none">・高架橋、駅、電気施設の耐震補強・耐震化した変電所の新設・駅の防火防煙シャッター設置、自動火災報知機と非常放送装置の連動化の実施	